

あすを拓く みどりの新しい風

# むつみ

2021

2

No.324



新春の集い (P.2)



デイサービスぬくもり  
手作りケーキでクリスマス会 (P.4)



「体温測定顔認証カメラ」を全支店に導入 (P.4)

## ■新春の集い

茨城むつみは仕事始めの1月4日、各地区で新春の集いを開きました。新年のスタートを祝うとともに、1年の事業繁栄を願いました。例年、境町の本店に全職員が集いますが、今年はコロナ対策として、本店・地区の支店に分散し、各地区の役員より新年のあいさつをいただきました。関根芳朗代表理事組合長は「昨年に引き続き、コロナ対策を含め今年も厳しい環境のなかでの幕開けとなるが、この環境下にあっても、組合員や地域の方に喜んでもらえるよう「組合員へのサービス向上」を考えていきたいと思います」と挨拶しました。



挨拶をする関根組合長

## ■獣魂祭

J A茨城むつみ養豚部会は1月15日、三和支店敷地内にある獣魂碑で獣魂祭を執り行いました。獣魂祭とは、食の恵みを与えてくれた家畜に感謝し、慰霊するために毎年行われているもの。当日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、規模を縮小して実施し、生産者やJ A職員など約11名が参加しました。読経の声が響くなか、出席者は鎮魂の祈りと感謝を込めて一人一人焼香をし、畜産事業の安全と発展を祈願しました。

同部会は、安心・安全をモットーに県の銘柄豚である「ローズポーク」など年間約6,500頭出荷しています。「ローズポーク」は、県で生産される豚肉の中でも、厳しい条件を満たした豚だけに与えられるブランド。育成環境や飼料などにこだわって飼育しており、肉質は弾力があり、きめ細かく柔らかいのが特徴。その品質の良さから消費者にも親しまれています。

同日の獣魂祭に参加し、手を合わせた生産者は「命の恵みに感謝することを忘れずに、今後も良品出荷に努めたい」と話しました。



獣魂碑を前に祈りを捧げる参加者



## ■農業者の負担軽減を目指す 記帳代行を実施

12月22日から25日の4日間、境町本店で令和2年度農業簿記帳代行会員を対象にした年末調整面談会を実施し、会員55人が参加しました。また同日程に参加いただけなかった17人が個別で面談を行い、合計72人の全会員が面談を行います。これは、自己改革への取組みとして行われ、農業従事者に代わり複式簿記による記帳の代行から、税理士による決算書、所得税・消費税の申告書等の作成提出や、源泉徴収、年末調整の事務代行などを行っています。会員の申告補助を行い、申告や経理事務への時間や労力を削減する事が目的。平成19年より事業に取り組み、e-taxを活用し提出しています。



農家と面談を行うJ A専任担当者

面談会では、県中央会・J A専任担当者が参加者と一対一で面談しました。新型コロナウイルス感染症対策のため担当者や参加者の間にはアクリルパネルが設置されました。

参加者は「自分で申告を行うのは複雑でわかりにくい部分が多いので、とても助かっている」と話しました。専任担当者は「農家さんが申告を行う際の疑問や不明点を迅速に解決できるように心がけています。今後皆さんの安定した経営を支援していきたい」と意気込みました。

今後も農業者への経理負担削減、農業に専念できる環境づくりを目指し、取り組みを継続していきます。

### 【お詫びと訂正】

むつみだより1月号8ページ『コロナへ対策の意識向上はかる』の写真キャプションが「AEDコロナ対策を記載した缶バッジ」となっておりましたが、正しくは「コロナ対策を記載した缶バッジ」でした。お詫びと訂正を申し上げます。

## ■三和野菜生産部会 オリジナルマスク2,000枚配布

JA茨城むつみ三和地区野菜生産部会では、部会名が入ったマスクを作成し、市場や関係機関、生産者に配布しました。配布したマスクは約2,000枚で、部会名が入ったもの、同地区の銘柄である「ここ惚れにんじん」と「惚ろにがうり」のイラストが入ったマスクの3種類。これは、コロナ禍で部会としての活動が自粛傾向にあるため、市場や行政へのPRと共に、日頃の感謝を込めて、現在、日常的に使用するマスクを配布しようといわれました。

イラストに入れられた「ここ惚れにんじん」は2010年度から茨城県青果物銘柄産地に指定されており、品種は彩誉(あやほまれ)。にんじん特有の青臭さが少なく、甘いのが特徴です。「惚ろにがうり」は2013年度から茨城県青果物銘柄産地に指定されており、他産地のものとは比べ、マイルドな苦味が特徴。他産地との差別化を図るため「惚ろにがうり(惚れ惚れ+ほる苦し)」の名称で販売しています。どちらも品質にこだわり、厳しい規格で選別をして出荷することで、市場から高い評価を受けています。

同地区の久保勝野菜生産部会長は「少しでも早いコロナの収束を願う、これからも安心・安全な地元の農産物を提供していきたい」と話しました。



オリジナルマスクを配布しました

## ■総和地区青年部 口マネスコを飲食店に提供

JA茨城むつみ総和地区園芸部会青年部は12月23日、同部が生産する口マネスコを古河市下辺見の飲食店「三軒家」へ無償で提供しました。これは、同地区の口マネスコPRの一環として行われ、後日、店のメニューに添えられてお客様に提供されました。

同部では、地産地消促進、生産者の意識向上を目的として、地元産野菜のPR活動を行っており、小学校給食へ野菜の無償提供も行っています。

同部の小島洋一郎長は「自分たちが作った野菜を地域の方に食べてもらえるのは嬉しい。これからも良品で出荷し、口マネスコのイメージアップに努めていきたい」と意気込みました。同地区営農センターの峯主任は「地元産の野菜として、地域の方に知ってもらえることができ、今後多くの人に知ってもらえるよう取り組んでいきたい」と話しました。

同部では、青年部で共通の新規野菜に取り組もうと2011年に作付けを始めました。部員16人で作付けし、自然災害や病害虫の影響も少なく、計画通りの順調な出荷となっています。出荷は11月から1月で、ピーク時には日量200〜300kgを出荷しています。



メニューに口マネスコが添えられました



総和地区青年部口マネスコを提供

## ■猿島地区の白菜が最盛期

JA茨城むつみ猿島地区では、秋冬白菜が出荷最盛期を迎えています。今年は台風が上陸せず、12月中旬まで暖かい気候だったため、豊作傾向。生育は良好で、重量が乗ったいい出来となっています。

同地区は平坦な土地で水はげがよく、白菜の栽培に適した土壌。大玉で色鮮やかな同地区の白菜は、味が良く、市場でも好評を得ています。生産者の野仲宏明さんは「現在は、コロナ禍で栽培の見通しをつける事が大変だが、今後も安心・安全な品質で出荷していきたい」と話しました。

同地区白菜の出荷時期は10月下旬から3月中旬。12月から1月に最盛期を迎え、30万ケース(1箱13kg4玉入)を見込んでいます。



生産者の野仲宏明さん

## CONTENTS

むつみりポート	2~4	インフォメーション・今月の農作業	6
職員募集・農業簿記帳代行会員募集のお知らせ	5	クロスワードパズル・女性部募集	7

## ■「体温測定顔認証カメラ」を全支店に導入



JA茨城むつみは1月下旬、新型コロナウイルスウィルス感染拡大防止対策の一環として、当JAの6支店

葬祭課(セシモノーホールそうわ)に、カメラで体温を計測する「体温測定顔認証カメラ」を設置しました。これは、JA共済地域貢献活動の一環として行いました。



入り口に設置しています

「体温測定顔認証カメラ」は、来店者の体温測定を瞬時に行う機器で、同時にマスクを装着しているかも認知します。現在、顔認証カメラによる検温機器は新型コロナウイルス感染対策として、多くの病院、施設、オフィス等で導入が進んでいます。当JAでも各支店、葬祭課の入り口に設置し、安心してご来店いただけるよう導入いたしました。今後も安心して利用いただけるよう、感染防止対策に努めていきます。

## ■茨城県産いちご直売所で販売が好評!



いちご販売(総和直売所)

JA茨城むつみ道の駅か農産物直売所、総和直売所では1月9日から10日、茨城県産のいちごを販売しました。販売した品種は、鮮やかな赤色で安定した食味が人気な「とちおとめ」、茨城

生まれで糖度が高く、濃厚な甘酸っぱさが味わえる「いばらキッス」、甘みが強くてまるやかな酸味がある「やよいひめ」の3種類。

県産のいちごが購入できるとあって、訪れたお客様には大変好評をいただき、16日から17日にも追加販売を行いました。

いちごはビタミンCを多く含む果実で、生で食べるので効率よくビタミンCを摂取できるため、乾燥するこの季節には嬉しい果物。

いちごを購入したお客様は「地元のいちごが食べられるのは嬉しい。どれも美味しそうなので食べ比べもしてみたい」と話し、また自宅で食べて気に入ったため、再度買いに来てくださったお客様もいるなど、旬のいちごを楽しんでいただきました。

## ■デイサービスぬくもり手作りケーキでクリスマス会

デイサービスセンター「ぬくもり」は12月24日、クリスマス会を開きました。

午前中はビンゴゲームを行い、数字が揃った人から順にプレゼントを受け取りました。午後から



ビンゴの賞品を受け取りました

は、職員が各テーブルにスポンジケーキを用意し、生クリームを塗った上に苺、キウイ、みかんを並べ、フルーツで彩られたケーキを作りました。職員がケーキを切り分け、利用者に分けると、利用者は「きれいにできたから、食べるのもうれしい」と喜びました。当日は施設内に大きなツリーが飾られ、職員もサンタ帽を被るなどしてクリスマススムードを盛り上げました。また、お土産として、色紙で作ったキーホルダーが付いたアルコール除菌スプレーとお菓子を渡しました。



フルーツいっぱいのケーキ作り



アルコール除菌スプレー



<b>雇用形態</b>	正職員	<b>待遇</b>	昇給年1回、賞与年2回、厚生年金、各種保険完備、各種手当(世帯、通勤、資格)等
<b>募集職種</b>	総合職	<b>提出書類</b>	当組合指定履歴書(写真貼付)、卒業見込証明書、成績証明書、写真1枚 タテ4cm×ヨコ3cm
<b>勤務地</b>	茨城むつみ農業協同組合管内(境町、五霞町、古河市、坂東市(旧猿島町))の本店または支店、事業所	<b>選考方法</b>	①筆記試験：一般教養(文章読解力、数的能力、論理的思考力、社会常識、基礎英語力)、適正検査、作文 ②面接試験
<b>応募資格</b>	大卒、短大卒、専門卒 令和4年3月卒業予定の方もしくは上記各既卒者および高校既卒者で31歳未満(令和4年4月1日時点)までの方	<b>説明会</b>	日時 令和3年3月8日(月) 午後1時30分～ 場所 茨城むつみ農業協同組合 本店2階 控室
<b>月給</b>	大卒(新卒の場合)：175,760円(基本給)～ +その他手当 短大・専門卒(新卒の場合)：165,180円(基本給)～ +その他手当 高卒：153,000円(基本給)～+その他手当 (4月1日以降変更の予定あり)	<b>試験日</b>	日時 令和3年4月13日(火) 午後12時30分～ 場所 茨城むつみ農業協同組合本店 茨城県猿島郡境町長井戸23
<b>勤務時間</b>	月～金(8:30～17:30) (配属先により変更の場合有り)	<b>応募開始日</b>	令和3年3月1日よりエントリー開始
<b>休日休暇</b>	土曜、日曜、祝祭日(配属先により変更の場合有り)年末年始、有給休暇、誕生日休暇、リフレッシュ休暇、特別休暇	<b>応募方法</b>	マイナビ2022よりエントリーの上、令和3年3月8日(月)開催の説明会へご参加ください。



マイナビ2022

**問い合わせ先**

〒306-0404 茨城県猿島郡境町長井戸23

**茨城むつみ農業協同組合 ☎0280-87-1161**

総務企画部 総務人事課

組合員様

JA茨城むつみ 営農部

## 青色申告会 農業簿記記帳代行会員募集のお知らせ

### 申告事務の負担を減らして節税をしてみませんか！

現在、JA茨城むつみ農業青色申告会では、複式簿記による記帳の代行から、顧問税理士により、決算書、所得税・消費税の申告書等の作成提出まで行う、全面的なサポート業務(特別会員)を実施しています。また、源泉徴収、年末調整の事務代行も行います。

皆様の経理事務負担が軽減され、節税効果を生みますので、これを機会に加入のご検討を考えてみてはいかがでしょうか。皆様方の奮ってのご参加をお待ちしております。

※現在、白色で申告している方も加入になれますが、将来的には青色での申告をお勧め致します。

#### ☆簿記記帳代行会員(特別会員) 年会費が必要になります

JAで複式簿記による記帳代行作業、決算書、所得税、消費税の申告書等作成。税務署提出。

(税理士顧問料・記帳事務委託料)

**《お問合せ》 TEL0280-87-5180 (営農指導課)**

## 農業用ビニールシートが新幹線・在来線列車を止めることがあります

JR東日本ではお客様に快適にご利用頂くため、  
日夜、安全で安定した輸送の確保に取り組んでおります。

「春の嵐」が吹く季節になります。

過去に、強風により飛んできた農業用マルチフィルム等が、新幹線の架線にからまり列車の運行ができなくなる事象が発生してお客様に多大なご迷惑をおかけしたことがありました。

「飛来物により列車が遅れたり運休すると、ご利用するお客様に多大なご迷惑と損害等に繋がります。是非ご理解を頂き、**鉄道沿線で農業用マルチフィルム等を使用するときは、強風により飛散しないように十分注意をしてください。皆様のご協力をお願いいたします。**



### 東日本旅客鉄道(株) 大宮支社

【お問合せ・連絡先】

在来線 大宮電力技術センター

☎048-641-0725

新幹線 首都圏新幹線電力技術センター

☎048-652-7683

## 今月の農作業

坂東地域農業改良普及センター

### 落葉果樹の休眠期防除

落葉果樹は秋季から落葉が始まり、その後外見的な生長を停止する休眠期が初春まで続きます。いくつかの病害虫は、この休眠期に防除を行うことで越冬する病害虫の密度を低下させ、生育期の病害虫発生を低減できます。

休眠期防除の方法は、耕種的防除（落葉処理、粗皮削り、罹病組織の園外持ち出し処分等）と薬剤防除があります。

#### ○耕種的防除

病害虫の越冬場所を排除して次作への持ち越しを減らす方法となります。代表的な落葉果樹の耕種的防除を表1に示します。

落葉処理は労力を必要としますが、エンジン式のブロワー等を利用しながら、できる限り丁寧に集めて、園外に持ち出すか土中に埋める等してください。またロータリー耕等で落葉を粉碎して土中へすき込む方法もあります。

粗皮削りは、厳寒期に削ると樹勢低下や凍害を招くおそれがあるため、注意が必要です。

表1 休眠期における落葉果樹の主な耕種的防除方法

方法	対象樹種	主な病害虫名
落葉処理	ナシ	黒星病、炭そ病
	ブドウ	べと病、さび病、褐斑病
	カキ	落葉病類
	リンゴ	斑点落葉病、黒星病、褐斑病
落葉後の中耕※断根の影響に留意	ブドウ	クビアカスカシバ(11月下旬～12月)
粗皮削り	ナシ	カイガラムシ類、ハダニ類、ヒメボクトウ
	ブドウ	カイガラムシ類、クビアカスカシバ、ブドウトラカミキリ、褐斑病
	カキ	カイガラムシ類、アザミウマ類
病枝のせん除・持ち出し	ウメ	かいらぎ病
巻きづるのせん除・持ち出し	ブドウ	晩腐病、黒とう病
越冬卵の除去(すりつぶし)	クリ	クスサン、マイマイガ、クリオオアブラムシ

#### ○薬剤防除

ハダニ類やサビダニ、カイガラムシ類の休眠期防除として、石灰硫黄合剤や機械油乳剤95を散布する方法があります(表2)。使用時期や適用害虫、対象樹種等により希釈倍率が異なる場合があります。また作物への葉害のリスクや人体への健康被害を回避するために、各薬剤のラベルに記載されている登録内容や使用上の注意等をよく読み、農薬の誤った使用を行わないようにしてください。

※農薬の登録情報は令和3年1月1日現在のものです。

表2 薬剤散布による越冬害虫の防除例

屋号抜き商品名	対象作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期
石灰硫黄合剤	果樹類	サビダニ類	20～40倍	冬期
	落葉果樹	カイガラムシ類	7～10倍	発芽前
		ハダニ類		
機械油乳剤95	落葉果樹	カイガラムシ類	12～14倍	-
	落葉果樹(なし、りんご、かき、もも)	カイガラムシ	16～24倍	
		サビダニ		
		ハダニ類及びその越冬卵		

## お知らせ

J A茨城むつみ道の駅ごか わだい万菜・総和直売所でQR決済が利用できるようになりました。ぜひご利用ください。

ご利用いただける QRコード決済

PayPay

LINE Pay

Pay

微信支付 WeChat Pay

au PAY

d払い

Alipay

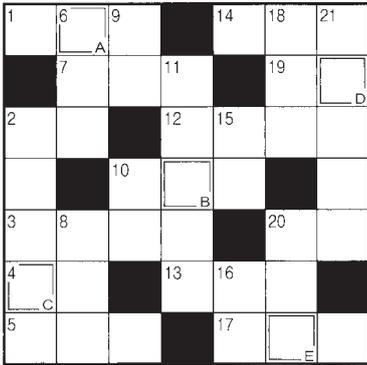
Bank Pay

Jcoin

銀行 Pay

# 応募してわくわくプレゼントを当てよう

## クイズ



二重マスの文字を A～E の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

### ↓タテのカギ

- 2 たき火の ― を念入りに行った
- 6 チョコレートを ― にかけて溶かした
- 8 構えてシャッターを切ります
- 9 ジャムやピクルスなどを詰めます
- 10 この ― の輪、なかなか外れないんだ
- 11 就職活動の際に書きます
- 15 シャープペンシルに入れます
- 16 浜辺に寄せては返すもの
- 18 文庫本に布製の ― を掛けた
- 20 夕方になると家々の窓にともります
- 21 アシカに似た海獣

### →ヨコのカギ

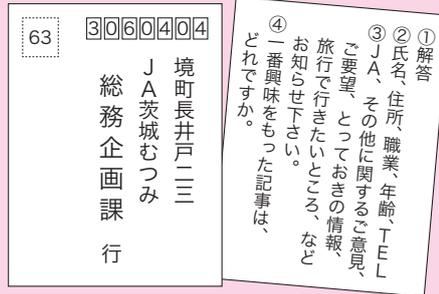
- 1 最低気温が0度を下回る日のこと
- 2 だら焼きに挟んである物
- 3 片仮名語でいうとリベンジ
- 4 節分にまきます
- 5 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
- 7 ― の道も一歩から
- 10 牛肉はビーフ、鶏肉は―
- 12 お釣りと一緒に受け取ることも
- 13 多くの人が眠っています
- 14 チョコレートの原料になる植物
- 17 アルコールを含む調味料
- 19 間違った答えに付ける印
- 20 バレンタインデーに伝える人もいます

### 12月号の答え



### 当選者

第322号の答えは、「シユンギク」でした。  
次の方が当選されました。  
おめでとうございます。  
●鈴木 節子・福田 仁・原 喜美子  
●竹村 松江・齊藤みさえ・片倉しづ枝



＜応募方法＞  
☆宛先は：境町長井戸23番地  
JA茨城むつみ総務企画課  
●締め切り 2月28日（必着）  
●正解者の中から、抽選により6名の方にわくわくプレゼント（JA取り扱い商品）を差し上げます。奮ってご応募ください。

はがき・メール・FAXのいずれかで、上記の①～④の事項をもれなくご記入の上、ご応募ください。  
E-mail : jamutsumi.kikakuka1@ja-ibaraki.jp  
FAX : 0280(87)6630 (総務企画課行とお書きください。)

## JA 茨城むつみ女性部

# 楽しい時間を一緒に過ごしませんか

わたしたちはこんな活動をしています。



### 趣味の教室

- ・味噌作り
- ・マスクケース作り
- ・生け花
- ・寄せ植え
- ・キムチ作り など



### イベントへの参加

- ・行政への催事
- ・JAの催事への参加

JA女性部へのご加入・質問などはお気軽に下記の最寄りのJA支店にご連絡ください。

### スポーツ

- ・ビーチボール
- ・ハイキング
- ・ヨガ など

### 旅行

日帰り旅行・1日旅行など  
みんなでわいわいお出かけ♪



- 境支店 0280-87-3604
- 五霞支店 0280-84-0003
- 古河支店 0280-48-1854
- 総和支店 0280-92-0103
- 三和支店 0280-76-0017
- 猿島中央支店 0280-88-0251
- 総務企画課 0280-87-1161

※各地区により活動内容が多少異なります。  
※新型コロナウイルスの影響により活動が実施出来ない場合があります。

茨城むつみ労災保険特別加入組合 <加入申込2月末まで>

# 農業者の方も労災保険に加入できます♪

労災保険は、業務上の原因により怪我や疾病にあわれた労働者や遺族に対して、必要な保険給付を行い、金銭的な援護を図る国の制度ですが、農業者の方も一定の要件のもとに特別加入という形で加入することができます。

## 主な給付の種類

- ①療養補償・・・必要な治療が無料で受けられます
- ②休業補償・・・休業4日目以降の休業1日につき、基礎給付日額の80%相当額を支給
- ③障害補償・・・身体に障害が残った場合、年金もしくは一時金を支給
- ④遺族補償・・・本人が死亡した場合、遺族へ年金と一時金を支給

### (1) 指定農業機械作業従事者

【保障の対象となる範囲】



- ※農業者が、農作業場において指定された農業機械を使用して行う作業およびこれに直接附帯する行為を行う場合
- ※農業者が指定された農業機械で圃場などの作業場と格納場所との間において、運転または運搬する作業およびこれに直接附帯する行為を行う場合
- ※農業者が、農産物を共同集荷施設までトラックなどで運ぶ作業の場合

### (2) 特定農作業従事者

【保障の対象となる範囲】



- ※農業者が、農作業場で行う耕作などの作業（「土地の耕作や開墾」、「植物の栽培や採取」、「家畜（家さんやみつばちを含む）や蚕の飼育の作業」）のうち、次の(ア)～(オ)のいずれかに当たる作業を行う場合（その作業に直接附帯する行為を含む）
  - (ア) 農作業場で動力により駆動する機械を使用して行う作業
  - (イ) 農作業場の高さが2メートル以上の箇所において行う作業
  - (ウ) 農作業場で牛、馬、豚に接触し、または接触するおそれのある作業
  - (エ) 農作業場の酸素欠乏危険場所で行う作業
  - (オ) 農作業場で農薬を散布する作業
- 【注意】 養鶏や養蜂などで(ア)から(ウ)の作業を伴わない場合は、負傷等が生じても保険給付は行われません
- ※農業者が、農産物を共同集荷施設までトラックなどで運ぶ作業の場合



### 保険料(例)

給付基礎日額 A	保険料算定基礎額 B=A×365日	年間保険料	
		指定農業機械作業従事者 B×3/1000	特定農作業従事者 B×9/1000
10,000円	3,650,000円	10,950円	32,850円
5,000円	1,825,000円	5,475円	16,425円

※ 組合運営費として、保険料のほか1名につき300円の年会費をいただいております

(1) 指定農業機械作業従事者 (2) 特定農作業従事者から選択して頂きまして加入をご検討下さい

くわしくは最寄りの支店までお問い合わせください

素材の味を活かす

今日の主役は野菜と魚です。

野菜・魚が  
美味しくなる!

# うま揚げ

## 唐揚げ粉

醤油味(和風)

各配送センター・直売所で販売中